

# 認知症対応型グループホーム 南天

## 第4回 運営推進会議 資料

令和4年3月

# 運営およびサービス提供の方針

- グループホーム 南天の理念

居心地よく自由に過ごしていただくために

- ①病気を理解し、症状と上手に付き合います
- ②仲間同士で支え合います
- ③地域社会とのつながりを大切にします
- ④将来のケア計画を立てておきます
- ⑤将来の意思決定の計画を立てておきます

# 運営およびサービス提供の方針

- サービス提供の方針

『3つのS』

1. (共感的**視点**) 認知症をよく理解し
2. (ご本人**主体**) ご本人主体の介護を行うことで
3. (思いの**尊重**) BPSD(行動・心理症状)を  
予防します。

# 運営およびサービス提供の方針

- サービス提供の方針

『4つのH』

1. **H**ealthy (健康・元気)

2. **H**appy (幸福感)

3. **H**ope (希望)

4. **H**ospitality (気遣いと思いやり)

# 利用状況

令和3年10月～令和4年3月

## 月別入居者数

月	男性	女性	合計
10	3	9	12
11	3	10	13
12	2	9	11
1	4	11	15
2	4	12	16
3	4	12	16

# 要介護区分

介護度	人数
要支援2	0
要介護1	3
要介護2	3
要介護3	7
要介護4	2
要介護5	1

平均要介護度 2.7

令和4年3月状況

# 地域別利用者数

- 大府市内 14名
- 東海市 2名
- 知多市
- 東浦町

定員:18名

令和4年1月状況

# 職員体制

職種	常勤	非常勤	計
1.管理者	1名※1		1名
2.計画作成担当者	1名※2		1名
3.介護職員	7名	14名	21名

(※1)計画作成担当者と兼務

(※2)管理者と兼務

令和4年3月状況

# ご入居者様の一日の流れ

6時～8時	起床	着替え・着替えの介助 モーニングケア
7時30分～ 8時	食事準備	配膳等。できるところはご自身で。
8時～9時	朝食	食堂にてお食事
9時～11時	掃除・洗濯	家事援助を受けながら、できるところはご自身で
10時～11時 30分	レクリエーション 皆でティータイム	グループホームの仲間と一緒に
10時～11時 30分	買い物サポート (月・水・土)	近くのお店まで買い物又は散歩
10時～11時 30分	入浴 (金・日)	入浴介助を受けながらゆったり入浴
11時30分～ 12時	食事準備	配膳等。できるところはご自身で。
12時	昼食	食堂にてお食事
13時	健康チェック	訪問診察の医師による健康管理
13時～	趣味活動・ 機能訓練・体操	生活リハビリを中心とした機能訓練やレクリエーション
13時30分～ 16時	入浴	入浴介助を受けながらゆったり入浴
14時45分～	ティータイム	食堂又はお部屋で
17時30分～ 18時	食事準備	配膳等。できるところはご自身で。
18時～	夕食	食堂にてお食事
19時～	休憩タイム	お茶を飲みながらテレビを見てゆっくり
21時～ 22時30分	就寝	着替え・着替えの介助 イブニングケア



# 研修等職員の資質向上のための 取り組みの状況

- 認知症対応型サービス事業管理者研修 11月・3月
- 認知症への理解と治療による排泄への影響 11月17日
- 新入職員研修(法人内合同) 11月
- 便秘に対する実践的ケア 12月15日
- カンフォータブルケア 1月26日
- 医療法人協会介護研究会研修 2月16日

\* コロナウイルス感染対策の為、外部勉強会はZOOMにて参加

# 居宅介護支援事業所との連携

- デイパーク大府居宅介護支援事業所
- 介護プランくるみ
- ケアプランさわやか愛知
- ケアサポートGreen
- サポート北崎
- 菜の花
- 南生協病院指定居宅介護支援事業所
- ケアプラン楓
- ネットワーク大府居宅介護支援事業所
- アグリス居宅介護支援センターあい愛おおぶ
- 居宅介護支援事業所 アシスト北崎
- ケアサポート オーロラ

# レクリエーション等の実施状況

- 散歩(毎日)  
→3月25日より敷地外でも実施
- 集団レク  
体操、ボール遊び、合唱
- 個別レク  
習字、手芸、塗り絵、切り絵
- 外出(買い物)レク  
→感染症対策のため実施せず
- お楽しみ会(お誕生日会)  
毎月1回実施

# レクリエーション等の実施状況



工作の様子

# レクリエーション等の実施状況



散歩の様子  
(集団散歩・個別散歩)

# ボランティア団体等との 連携・協力状況

- 新型コロナウイルス感染予防のため中止中

# 食事提供における取組

- 行事食&イベント食&リクエストメニュー

2/3(木)「節分」

昼食:助六 卵スープ 五目煮 ほうれん草の胡麻和え

2/14(月)「バレンタイン」

昼食:チョコレートケーキ(全形・粗きざみ)

チョコプリン(きざみあん・ソフト)

2/8(火)「カレーうどん」(軟菜食はドライカレー)

2/25(金)昼食「熱々！おでん」

3/3(木)「ひな祭り」

昼食:海鮮ちらし寿司 里芋のゆず煮 清まし汁 ひなあられ

3/18(金)昼食:バターチキンカレー、チーズハンバーグ、コールスロー

# 食事提供における取組

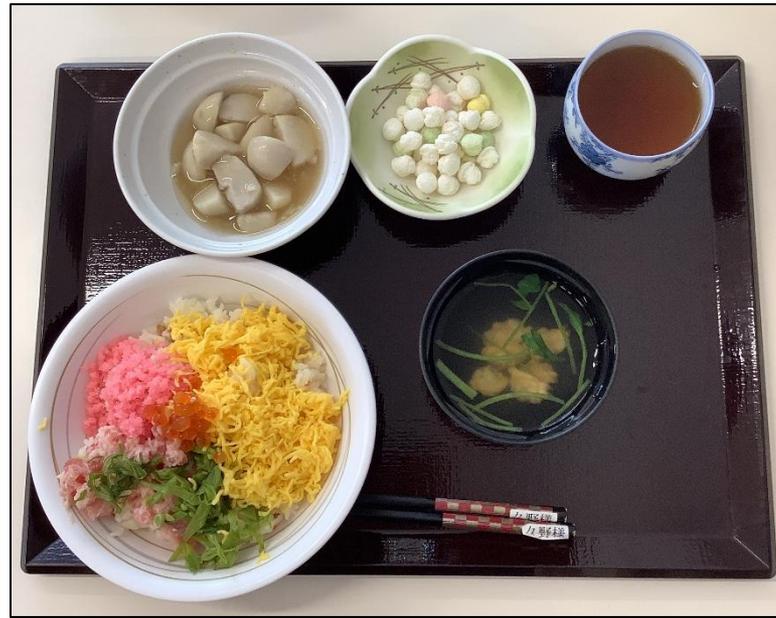


2月3日 行事食



2月25日 イベント食

# 食事提供における取組



3月3日 行事食

# 食事提供における取組 (2月28日～3月6日の献立)

	02/28(月)	03/01(火)	03/02(水)	03/03(木)	03/04(金)	03/05(土)	03/06(日)
朝食	ご飯 味噌汁 豆腐の炒り煮 豆昆布 ヨーグルト	食パン いちごジャム マーガリン 味噌汁 ブロッコリーのサラダ 牛乳	ご飯 味噌汁 さつまあげの炒り煮 温泉たまご ヤクルト	ご飯 味噌汁 ウインナーソー オクラのおかか味噌 ヨーグルト	食パン マーガリン マーメイド 味噌汁 炒り卵 牛乳	ご飯 味噌汁 いか団子の煮物 たまご豆腐 ヨーグルト	ご飯 味噌汁 鯖の塩焼き 付合 金時豆 ヨーグルト
	エネルギー 533 kcal	エネルギー 610 kcal	エネルギー 483 kcal	エネルギー 505 kcal	エネルギー 631 kcal	エネルギー 472 kcal	エネルギー 540 kcal
昼食	けんちんうどん ぜんまいの炒め煮 長芋の磯味噌 杏仁豆腐	ご飯 チーズハンバーグ 付合 ジャーマンポテト 大根サラダ トマトスープ	ご飯 ぶりの照焼き 茄子の揚げ浸し 抹茶ムース 清汁	★☆ 行事食 ☆★ 海鮮ちらし寿司 里芋のゆずあんかけ ひなあられ 清汁	ご飯 鶏肉唐揚げピリ辛ソース キャロットサラダ 小松菜と揚げの煮物 中華スープ	ご飯 鶏肉の照り焼き 付合 南瓜のパン粉焼き キャベツのドレッシング 味噌汁	ご飯 豚肉と豆腐の炒め物 冬瓜のえびあんかけ ほうれん草の干草味噌 豚汁
	エネルギー 455 kcal	エネルギー 654 kcal	エネルギー 592 kcal	エネルギー 507 kcal	エネルギー 598 kcal	エネルギー 612 kcal	エネルギー 675 kcal
夕食	ご飯 親子煮 小松菜の炒め煮 大根の甘酢味噌 グレープフルーツ	ご飯 カレーの香草パン粉焼き 付合 南瓜のそぼろあん もずくの酢の物 パン	ご飯 麻婆豆腐 えびシュウマイ 中華スープ オレンジ	ご飯 酢豚風味炒め ツナマヨポテト オクラのお浸し りんご	ご飯 鱈のおろしポン酢 付合 ひじきの煮物 清まし汁 パン	ご飯 豚と卵の炒め物 大根の信田煮 水菜と海老のサラダ パイナップル	ご飯 鯖の香味焼き 付合 さつま芋とつくねの煮物 かき玉汁 キウイフルーツ
	エネルギー 653 kcal	エネルギー 594 kcal	エネルギー 718 kcal	エネルギー 761 kcal	エネルギー 492 kcal	エネルギー 633 kcal	エネルギー 645 kcal

# 事故・ヒヤリハット報告

- 他の入居者への暴力(78歳 男性 レビー小体型認知症 要介護2)  
発生日時:2月19日(土)15時20分頃  
場所:1階リビング  
内容:リビングで入居者全員で自由時間を過ごしていたところ、突然言い合いになり男性入居者が女性入居者に対し、顔を殴った。その場にいたスタッフ2名で仲裁に入る。女性入所者はすぐにご家族・管理者同行で南生協病院救急外来受診。検査結果は異常なし。殴った男性入所者は翌翌日の月曜日に主治医により共和病院入院となる。当事者ご家族と管理者とで面談の上、男性入所者はユニット移動となるが、現在もご本人は入院中。

今後の対策:男性入居者は、入所前に長寿医療センターに通われており、情報提供もされていたが、他者への暴力歴はなかった。妻の話では温厚な夫であったとのこと。認知症の進行により感情の抑制が難しくなってきたようであり、現在も退院の目途は立っておらず、状況によっては他施設への移動もあり得るため、現在家族支援を中心に対応中。

# 事故・ヒヤリハット報告

- 大腿骨頸部骨折(79歳 女性 アルツハイマー型認知症 要介護1→区分変更申請中)  
発生日時:2月28日(月)明け方頃  
場所:2階居室  
内容:起床介助で夜勤スタッフが入室すると、ベッド上で足の痛みを訴えられる。  
いつもは独歩の方だが、車椅子に移ることはできたため、そのまま車椅子で朝食を召し上がる。入浴のため更衣介助に入ったスタッフが左足太ももの腫脹を発見し、すぐに整形外科受診する。左足大腿骨頸部骨折がわかり、大同病院へ入院。手術後、10日間で退院され、現在は立位が可能。車椅子からトイレへの移動も自己にて可能となる。推測だが、ベッドから歩いてトイレに行こうとしたときに、転倒されご自分でベッドに戻られたのではないかと思われる。

今後の対策:受傷前はADL自立で独歩の方であったため、個室での転倒を未然に防ぐことは難しい。又、スタッフの関心を得るために、日ごろ痛みを訴えることも多かったため、痛みの訴えに対し様子を見ることに繋がってしまっていた。転倒が予想される方には、転倒防止マット、又、低床ベッドを導入しているため転落時の衝撃予防として臥床時は低床化(床から15cm)し対策している。又、早めの受診が怪我の程度を最小限に抑えれたことを活かし、早い対応を今後も心掛けていく。

# 苦情報告

- 特になし

# 質疑応答(照会)

<民生児童委員(富田重金様)>

特になし

# 質疑応答(照会)

## <地域包括支援センター>

コロナ禍で外出レクやボランティア団体の受け入れができない状況ですが、利用者様が安心して生活できる場の提供を今後もお願いします。

(萱野様)

# 質疑応答(照会)

＜市高齢障がい支援課 高齢福祉係＞  
特になし